

町田市熱回収施設等（仮称）及び多摩清掃工場の稼働に伴う大気質の検討結果

1. 大気拡散条件

- 大気拡散条件は下表に示すとおりです。風の状況は、町田リサイクル文化センターで2014年2月1日から2015年1月31日に現地調査した結果に基づいています。
- 排ガスに含まれる代表的な塩化水素及び窒素酸化物（二酸化窒素）について拡散シミュレーションを実施しました。

大気拡散条件	内 容
気 象 条 件	・ 風向、風速、日射量、放射収支量 （町田リサイクル文化センター現地調査結果、 2014.2.1～2015.1.31 の1年間）
排ガス条件	【町田市熱回収施設等（仮称）】 ・ 炉稼働状況：2炉の同時稼働 ・ 煙突高さ：地上 100m ・ 1炉あたりの湿りガス量：33,000m³_N/h ・ 1炉あたりの乾きガス量：25,000m³_N/h ・ 排ガス温度：180℃ ・ 汚染物質（自主規制値） 塩化水素：10ppm、窒素酸化物：30ppm 【多摩清掃工場】（平成 26 年度の実測値より設定） ・ 炉稼働状況：1炉の稼働 ・ 煙突高さ：地上 100m ・ 湿りガス量：30,270m³_N/h ・ 乾きガス量：24,559m³_N/h ・ 排ガス温度：205℃ ・ 汚染物質 塩化水素：19ppm、窒素酸化物：29ppm

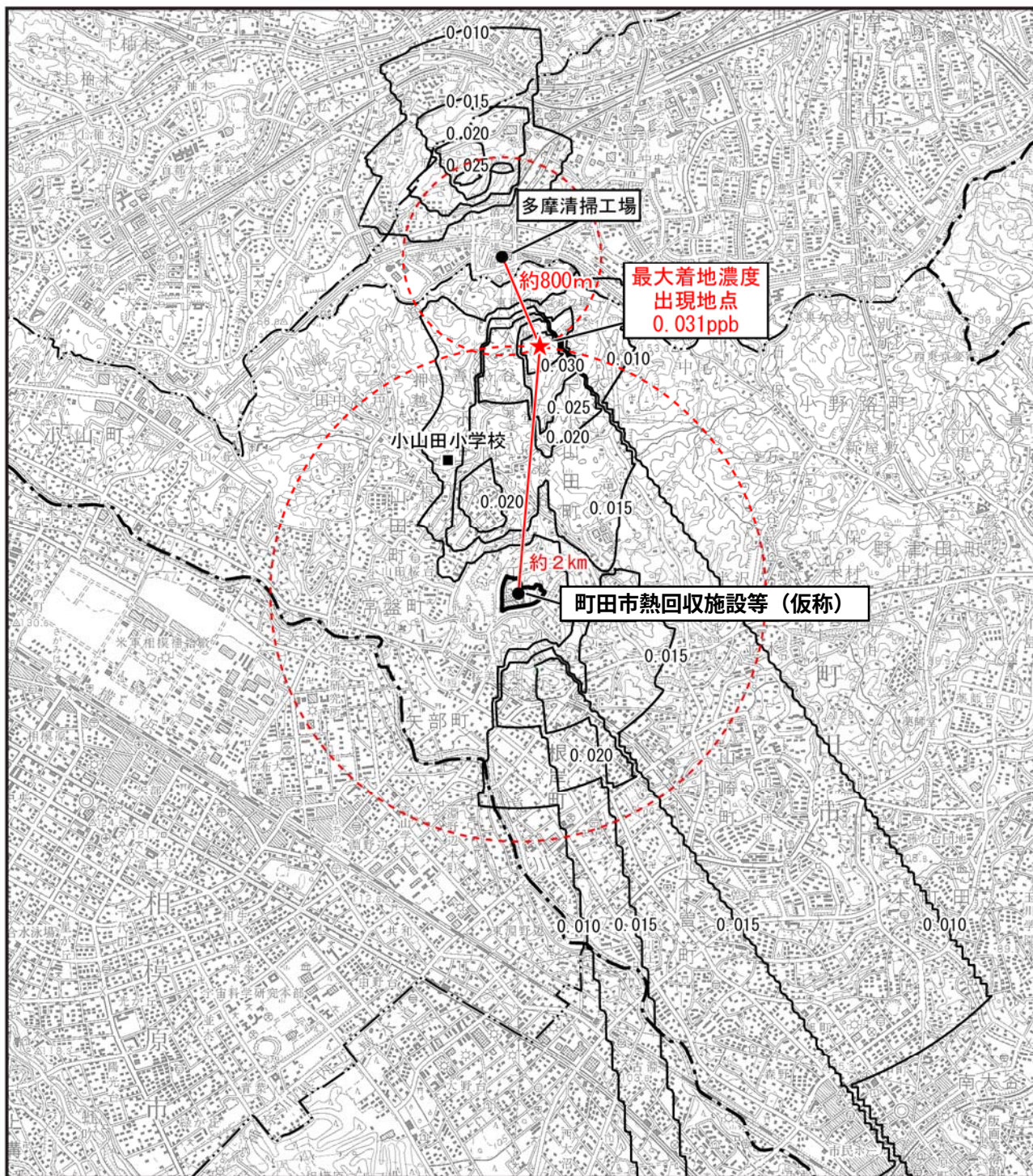
2. 検討結果

- 検討結果は下表及び図 1～図 2に示すとおりです。
- 塩化水素の最大濃度は計画地北側約 2km に、窒素酸化物（二酸化窒素）は計画地南側約 800m に出現しています。
- 塩化水素及び窒素酸化物（二酸化窒素）の最大濃度は、定量下限値未満との結果となりました。

汚染物質	町田市熱回収施設等 （仮称）煙突からの距離	方 角	最大着地濃度	定量下限値
塩化水素	約 2km	計画地北側	0.031ppb	1 ppb
二酸化窒素 （窒素酸化物）	約 800m	計画地南側	0.040ppb (0.065ppb)	1 ppb

3. 単位の説明

- ppc（パーセント）（%）：比率で、1／100 （100分の1）
 - ppm（パーセント ミリリットル）：比率で、1／1,000,000 （100万分の1）
 - ppb（パーセント ビリリットル）：比率で、1／1,000,000,000 （10億分の1）
- 単位の換算関係は、1 ppm = 1,000 ppb となる。



凡 例



計画地



都県界



市区界



等濃度線 (単位 : ppb)



最大着地濃度出現地点



大気汚染物質排出源



小山田小学校

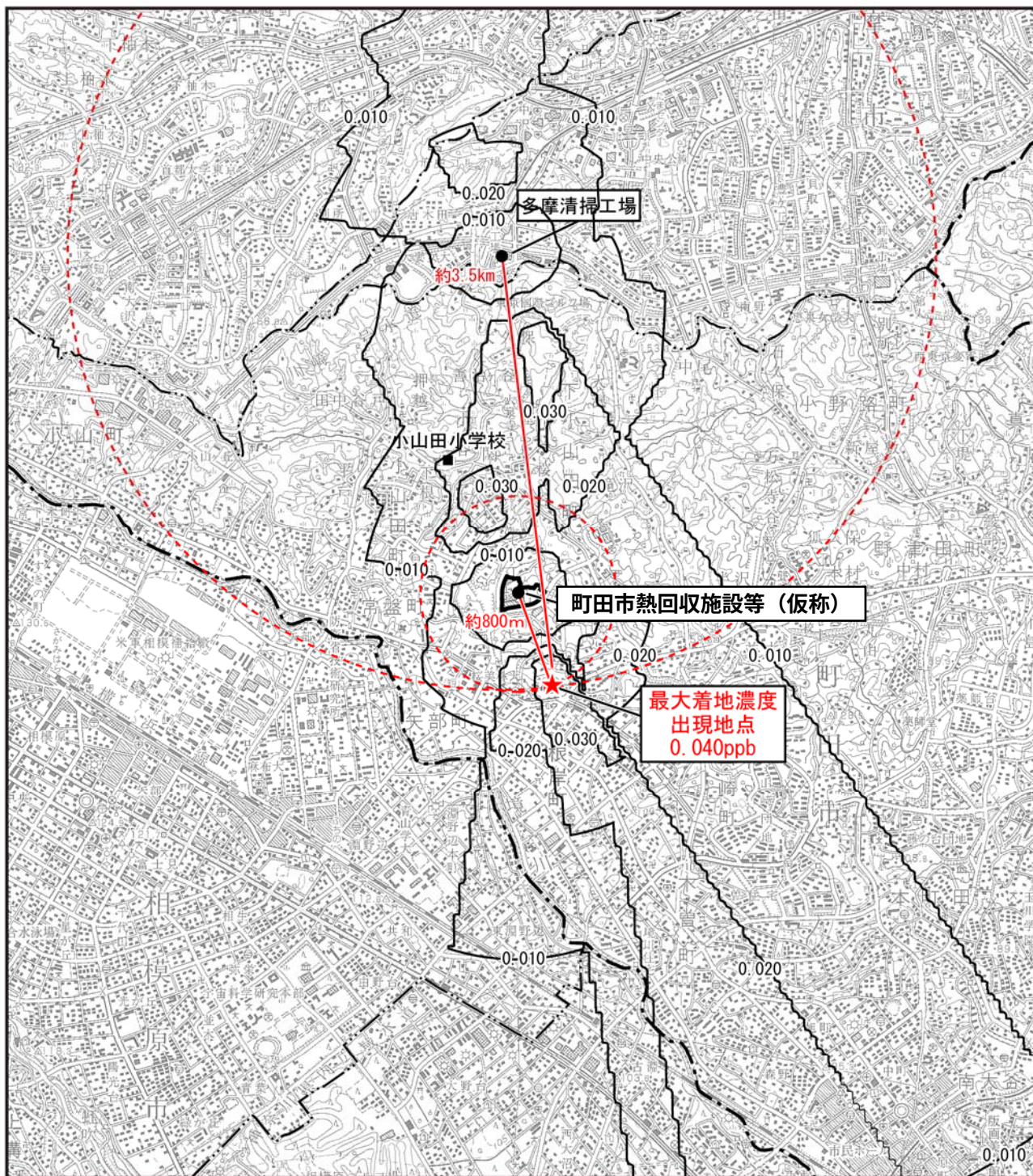


S = 1/50,000

0 500 1,000 1,500m

注) この地図は、国土地理院発行の5万分の1地形図(八王子)を使用したものである。

図 1 町田市熱回収施設等(仮称)及び多摩清掃工場の稼働に伴う塩化水素の検討結果



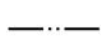
凡 例



計画地



都県界



市区界



等濃度線 (単位 : ppb)



最大着地濃度出現地点



大気汚染物質排出源



小山田小学校



S = 1/50,000

0 500 1,000 1,500m

注) この地図は、国土地理院発行の5万分の1地形図(八王子)を使用したものである。

図2 町田市熱回収施設等(仮称)及び多摩清掃工場の稼働に伴う二酸化窒素の検討結果